

本リリースは、株式会社 CSK システムズとインフォマティカ・ジャパン株式会社との共同リリースです。
2社から重複して配信されることがありますが、あらかじめご了承ください。

平成 19 年 5 月 31 日

報道関係各位

株式会社 CSK システムズ
インフォマティカ・ジャパン株式会社

CSK システムズ、インフォマティカ・ジャパン
データ統合ソフトウェア販売で協業開始
—PowerCenter®を中心としたデータ統合ソリューションの提供を開始—

株式会社 CSK システムズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：広瀬省三、以下 CSK システムズ）とインフォマティカ・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：内田雅彦、以下 インフォマティカ）は、本日、データ統合ソフトウェアの販売において販売代理店契約を締結し、データ統合ソリューションの市場拡大に連携して取り組んでいくことを発表いたします。

近年、企業競争力強化のためには、経営層の迅速で確かな意思決定を促す効果的な情報活用が求められており、そのためには企業内に散在するデータの整備・統合が急務となっています。しかし、格納された各種の膨大なデータは、企業内に散在しており、価値ある情報としての活用がなされていないだけでなく、システムの改修や追加時のデータ連携・統合時の課題となっているのが現状です。

また、情報システム部門においても、データの連携・統合に際して、標準化されていないインターフェースプログラムをシステム間ごとに個別に開発するなどの負荷がますます増大しています。特にこの連携・統合の対象がホストコンピュータの場合、COBOLなどの旧来技術を使い新たなインターフェース開発を行うための技術者・開発体制の確保なども大きな課題となってきています。

そこで CSK システムズは、このような課題解決のためにグローバル市場で実績豊富なインフォマティカと提携し、複数の大規模システムを保有するお客様向けに、以下の機能を全て網羅している PowerCenter®を活用していくことを正式に決定しました。すでに CSK システムズは、PowerCenter®を活用して、大手通信企業、ならびに大手製薬企業へデータ統合ソリューションの導入・開発・運用を提供しています。今回の協業は、その実績に基づいた上での協業となります。

- ① 企業のデータ品質の向上を支援する豊富な連携機能、メタデータ管理などの管理機能
- ② 既存データの場所や形式を短期間で正しく把握できるプロファイリング機能
- ③ 大容量データに対応できる高い可用性

CSK システムズが提供する主なソリューションは、以下のとおりです。

- 1) エンタープライズデータウェアハウス構築プロジェクトにおけるデータ統合ソリューション
- 2) システムの統合、移行、刷新におけるデータ統合ソリューション

システム間でのデータ連携や同期が必要なシステムの構築の際には、インフォマティカのデータ インテグレーション プラットフォーム PowerCenter®の製品基盤を活用し、データ統合やデータ連携を実現いたします。また PowerCenter®の ETL 機能を活用することで作業効率が飛躍的に向上するため、構築期間の短縮、低コスト化などが期待できます。また、システム間のデータの流れを可視化することができるため、データの正確性を確保することができ、内部統制の実現に寄与する事が可能です。

一方、インフォマティカは、2004 年の日本法人設立以来、企業のデータ統合基盤を支えるソリューションとして「Informatica PowerCenter®」を中心としたソフトウェア製品群を提供してきました。これまでもパートナー様とともに、国内の金融、製造業ならびに官公庁などの大手企業、団体へ数多くの導入実績を重ね、企業内データの活用とその付加価値増大、さらに開発、運用コストの削減に貢献しています。

今回の協業により、CSK システムズのシステムインテグレーションのノウハウや営業力、インフォマティカのデータ統合分野でのノウハウと製品の強みを生かすことで、両社は企業内に散在しているデータをより短期間に統合・連携させることができるようになります。また、データの信頼性を確保することで、企業全体における最適なシステムをご提供いたします。

CSK システムズは、関連するビジネスを含め 3 年間で 20 億円のビジネスを目指します。

データ統合ソフトウェア PowerCenter®の特長は以下のとおりです。

1. **リポジトリによるメタデータの一元管理が可能**
テーブル定義やビジネスロジックをメタデータとして統合・管理することで、効率的で柔軟なデータ統合基盤を実現し、企業に眠っている情報資産の価値を引き出します。
2. **マルチスレッド処理によって、大量データの高速処理を実現**
企業内に散在する多種多様なデータを統合し、複雑な情報の流れを管理、より早く的確な意思決定を可能にするエンタープライズ・クラスの“データインテグレーションソフトウェア”です。
3. **GUI 操作が基本で、高生産性を提供 (SQL プログラム言語での開発と比較して 3 倍以上の実績があります)**
GUI ベースのノンプログラミング環境で、データソースの定義から抽出・加工までが実行可能です。

###

◆株式会社CSKシステムズについて

株式会社CSKシステムズ(<http://www.csk.com/systems/>)は、CSKグループの情報サービス事業の中核企業。常にお客様の業務視点からビジネスを考え、コンサルティングからシステム開発、運用、ITO、BPOまでを包括するフルラインサービスを提供しています。また、グループ内外の専門性の高い多様なサービスやノウハウを組み合わせるお客様の課題を解決する複合型サービスを提供しています。

◆インフォマティカ社について

Informatica Corporation (NASDAQ: INFA) はデータ インテグレーション ソフトウェアおよびサービスにおける世界No.1 ベンダーの1社です。インフォマティカのソリューションにより、企業は既存の情報資産から最大限の価値を引き出すことで組織全体を通じてビジネスへの洞察力を手にし、ビジネス パフォーマンスの改善、顧客収益率の向上、サプライチェーン プロセスの合理化を実現すると共に各種規制・法制への準拠体制を予見的に管理していくことが可能になります。現在、インフォマティカのソリューションは世界 2,790 社を超える企業のエンタープライズ データ インテグレーションとビジネス インテリジェンスに対するエンド・トゥ・エンドのニーズに応えています。インフォマティカに関する詳細はインフォマティカ・ジャパン株式会社（代表 03-5229-7211）までお問い合わせいただくか、弊社 Web サイト<http://www.informatica.com/jp/> をご覧ください。

◆本件に関する問い合わせ

株式会社CSKホールディングス
広報室 広報課 清水
TEL: 03-6438-3050 / FAX: 03-6438-3054
Email: pr.sp@csk.com

インフォマティカ・ジャパン株式会社
担当 マーケティング部 村松徳倫江
TEL: 03-5229-7214 FAX: 03-5229-7263
E-mail: nmuramatsu@informatica.com

※Informatica、PowerCenter および Informatica PowerCenter は米国および各国における Informatica Corporation の登録商標です。
※その他文中に記載されている製品、サービス名称、社名は該当する各社の商標または登録商標です。